

## 神戸市ネットモニター調査結果

テーマ	食品ロス削減
調査期間	2025年10月1日（水曜）～10月14日（火曜）
設問数	全11問（分岐設問除く）
対象モニター数	9,570名
回答モニター数	5,559名（58.1%）

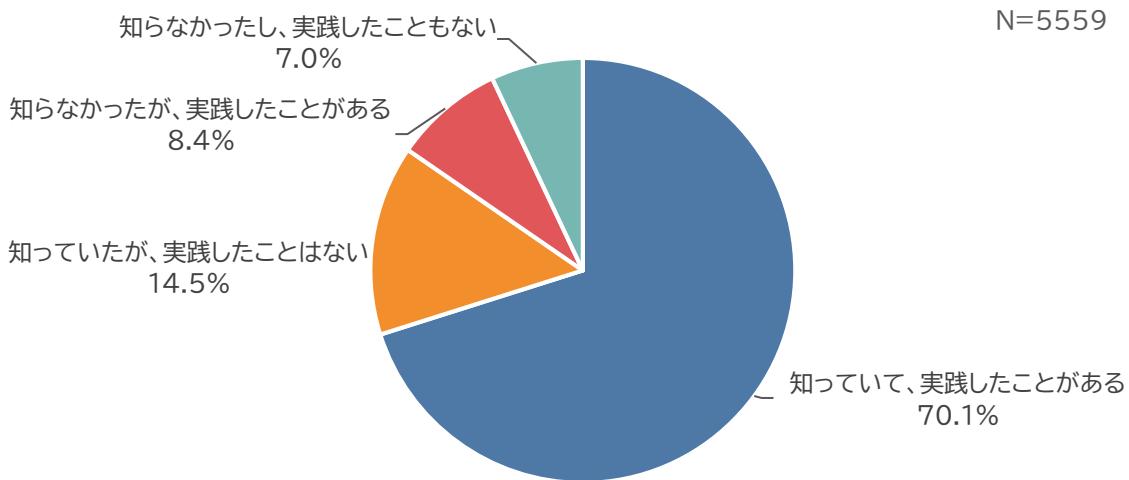
### 【調査結果概要】

本市では、2025年度までに2013年度比でごみ排出量を10%削減することを目標としており、食品ロスの削減にも取組んでいます。食品ロス削減の取組みの認知度や実践率を把握し、今後さらに推進すべき施策を検討するため、現状の取組みや意識についてお伺いしました。

- ・てまえどり、フードドライブ、食品ロス削減協力店の認知度は、前回アンケート（2020年度）より向上しました。（てまえどりは84.6%（2020年度40.7%）、フードドライブは73.4%（同57.4%）、食品ロス削減協力店は20.4%（同10.1%））
- ・一方、食品ロスダイアリーは認知度17.7%、実践率7.6%と、2020年度（認知度43.4%、実践率16.2%）より低下しました。
- ・mottECO（モッテコ）は初調査で認知度11.4%、実践率31.1%と、認知度を上回る実践率でした。
- ・フードシェアリングサービスは認知度36.7%、実践率6.7%と低めですが、今後利用したい方は55.5%いました。
- ・キエ一口は、現在取り組んでいる方3.7%、過去に取り組んだ方5.0%で、生ごみ削減効果を感じた一方、「時間や手間がかかる」「効果が実感できなかった」などの理由で中止した方も多いことが分かりました。また、キエ一口を知りつつ取り組んでいない理由は「臭いや虫が気になりそう」「容器や土の準備が面倒そう」「設置場所がない」といった声が多くなりました。
- ・野菜や果物の量り売りについては64.6%の方が「食品ロスは減ると思う」と回答しました。
- ・市の取り組み以外では「野菜や果物の皮まで食べる」「家にある食材だけで三食作る日を設ける」などの工夫が挙げられました。
- ・食品ロス削減については71.9%が「減らしたい」と回答し、高い意識がうかがえました。
- ・自由意見では、「市の取組を初めて知った」「市から飲食店・量販店への働きかけの強化」などの声が寄せられました。

認知度・実践率について、2020年度アンケートと比較して高くなっている項目が多かったものの、低下した項目もあり、広報・啓発により一層取り組む必要があることを認識しました。みなさまから寄せられた意見を参考に、個人も企業も無理なく協力して取り組める食品ロス削減の施策を引き続き検討してまいります。

**問1** 「てまえどり」とは、買ってすぐに食べる予定の消費者が、商品棚の手前にある商品や値引きされた商品など、販売期限が短い商品を積極的に選ぶ購買行動のことです。この「てまえどり」という言葉を知っていましたか。また、実際に取り組んだことはありますか。

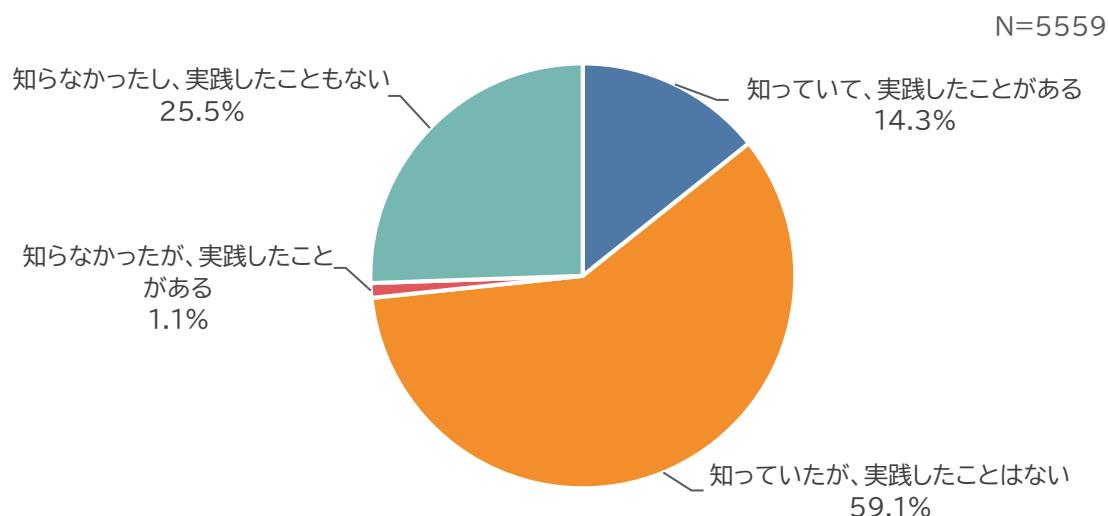


#### ■てまえどり

<https://www.city.kobe.lg.jp/a25748/business/kankyotaisaku/enterprise/temaedori/index.html>

「てまえどり」は、神戸市が2018年度から啓発を始めた取り組みで、全国に広がりました。その成果が評価され、2022年には「ユーキャン新語・流行語大賞」のトップ10に選ばれ、神戸市も受賞者となりました。

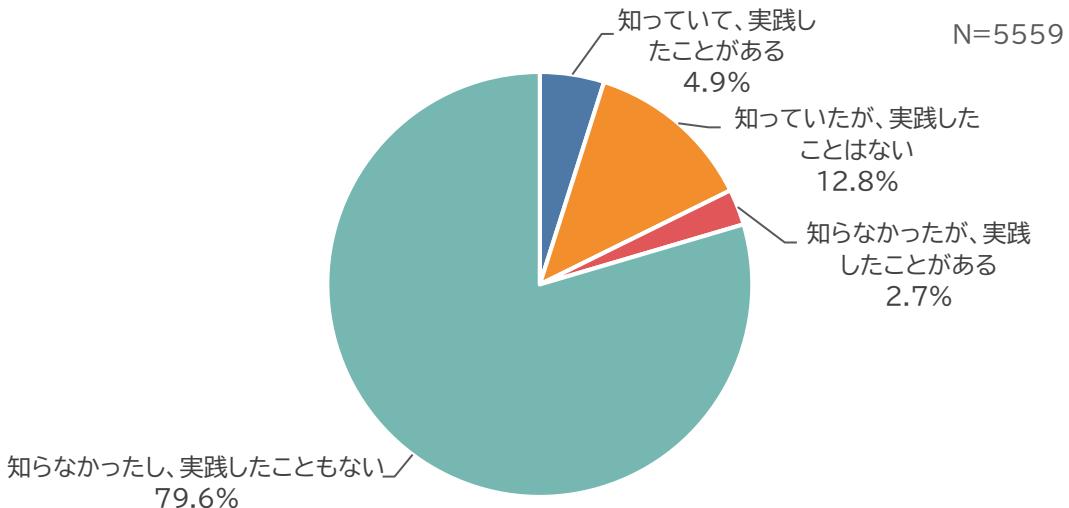
**問2** 「フードドライブ」とは、まだ食べられるけれども余っている食品を、市内のスーパー・マーケットなどで家庭から回収し、フードバンク等を通じて食品を必要とする人に届ける取り組みです。この「フードドライブ」を知っていましたか。また、実際に取り組んだことはありますか。



#### ■フードドライブ実施店舗

<https://www.city.kobe.lg.jp/a25748/kurashi/recycle/gomi/genryo/namagomi/namagomi/fooddrive/index.html>

**問3** 神戸市では、家庭から出る食品ロスを記録することで、食品ロスを減らすきっかけにつなげる「食品ロスダイアリー」を推進しています。この「食品ロスダイアリー」を知っていますか。また、実際に取り組んだことはありますか。



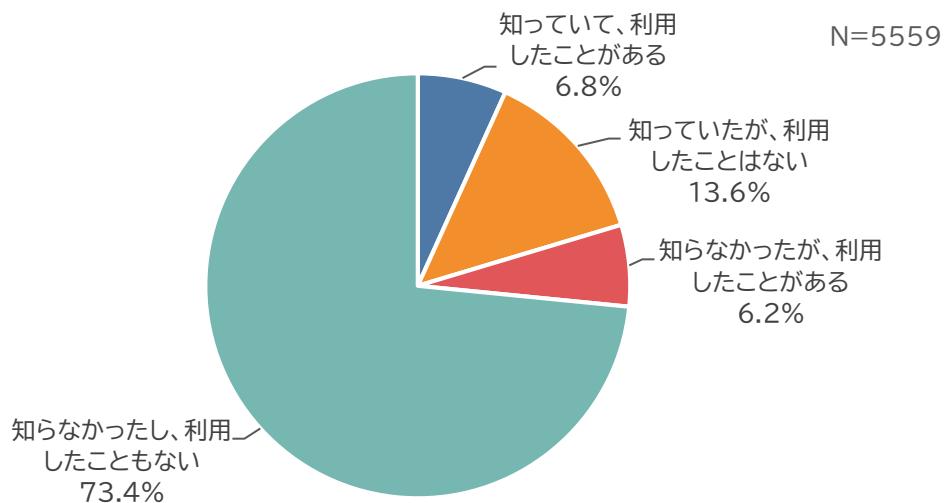
#### ■食品ロスダイアリー

<https://gomi-jp-foodloss.com/>

登録無料・個人情報不要。

メールアドレスと簡単なアンケートですぐに始められます。

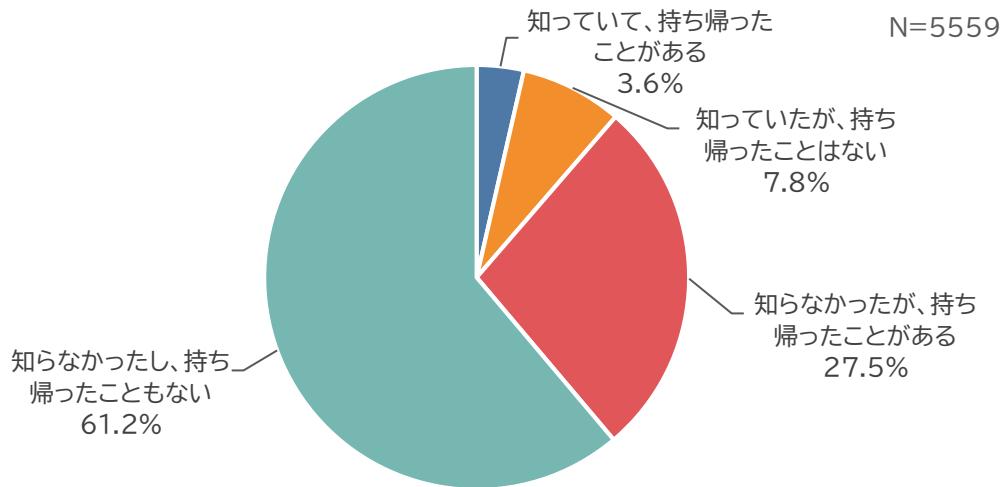
**問4** 神戸市では、食品ロス削減に向けて取り組む飲食店、旅館・ホテル、小売店を「神戸市食品ロス削減協力店」として登録し、事業者の取り組みの推進や啓発を行っています。この「食品ロス削減協力店」を知っていましたか。また、実際に利用したことはありますか。



#### ■食品ロス削減協力店の一覧はこちら

<https://www.city.kobe.lg.jp/a84526/business/kankyotaisaku/enterprise/shokuhinloss.html>

**問5** mottECO（モッテコ）は、飲食店で食べきれなかった料理を、「お客様の自己責任で」持ち帰る行為の愛称です。この「mottECO（モッテコ）」を知っていましたか。また、飲食店で食べきれなかった料理を持ち帰ったことはありますか。



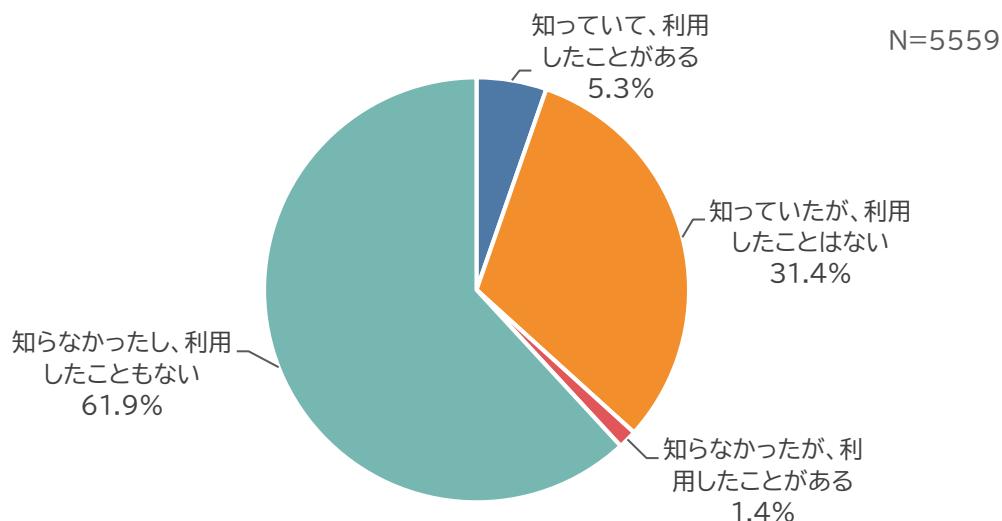
#### ■外食時の持ち帰りでの注意事項

<https://www.city.kobe.lg.jp/a25748/kurashi/recycle/gomi/genryo/namagomi/namagomi/gaisyokumotikaeri.html>

#### ■「mottECO」活用事例等（環境省ホームページ）

[https://www.env.go.jp/recycle/food/motteco\\_activity.html](https://www.env.go.jp/recycle/food/motteco_activity.html)

**問6** まだ安全に食べられるにも関わらず、様々な理由で廃棄されそうな食品を、事業者が店舗やインターネットを通じて割引価格で消費者に提供する「フードシェアリングサービス(※)」が、民間事業者によって展開されています。この「フードシェアリングサービス」を知っていましたか。また、実際に利用したことはありますか。



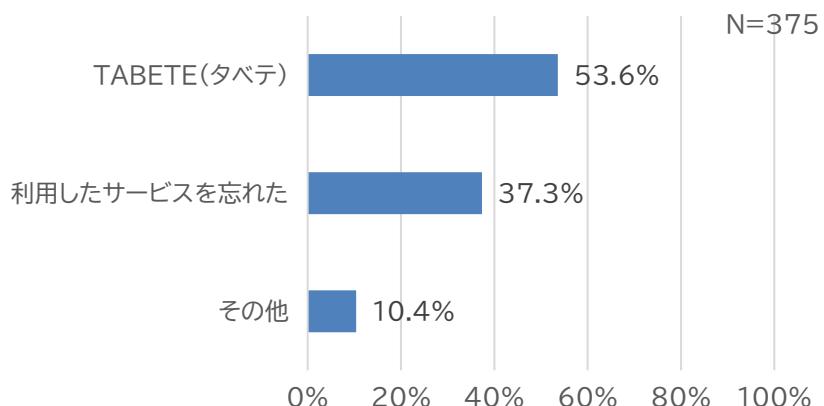
※ てまえどりは、購入後すぐに食べる場合に、商品棚の手前にある商品や販売期限の迫った商品を積極的に選ぶ消費者の購買行動を指すのですが、フードシェアリングサービスは、

スマホアプリなどにより、商品や食事を売り切りたいお店と消費者をマッチングさせる仕組みで、例えば神戸市が連携協定を締結していた「TABETE」などのサービスがあります。

<フードシェアリングサービスを利用した方>

問6-1 利用したフードシェアリングサービスのサービス名を選択してください。

(該当するものすべて)

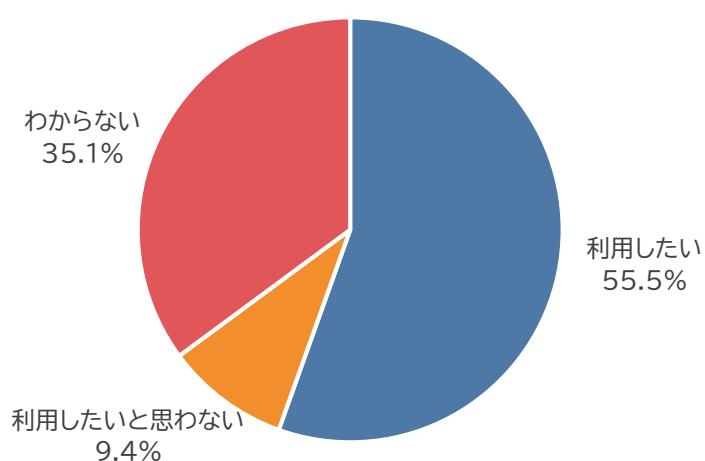


その他

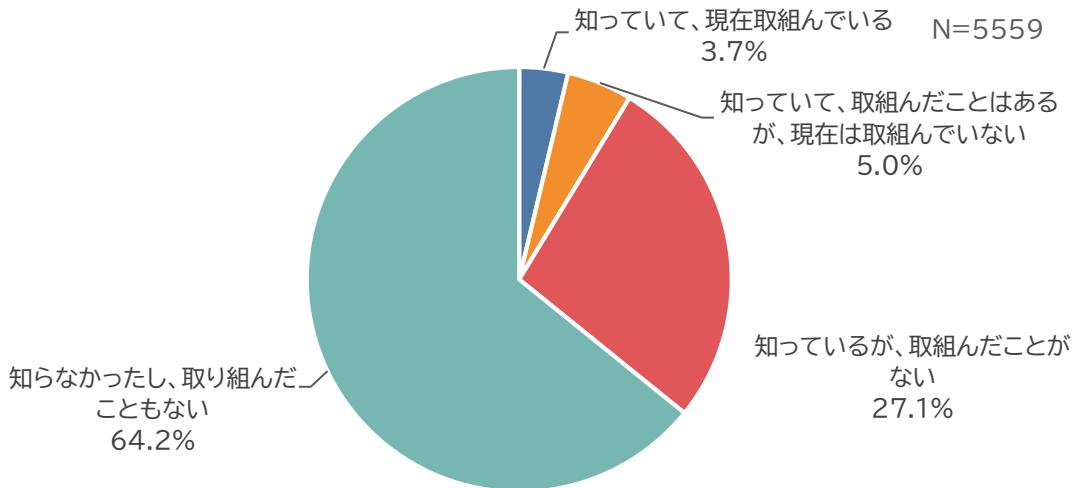
- ・ Kuradashi (クラダシ)
- ・ ロスゼロ
- ・ ナイト・ベーカリー
- ・ ふぞろい Radish
- ・ ecoeat(エコイート) など

問6-2 今後、フードシェアリングサービスを利用したいと思いますか。

N=5559



**問7** 神戸市では、家庭ごみの3分の1を占める生ごみ（食品ロス含む）を減らすため、「キエ一口」の普及を行っています。キエ一口は、土の中の微生物の力で生ごみを分解するコンポストの一環で、土と容器があれば簡単に始められます。臭いや虫が出にくく、土の量もほとんど増えないため、家のベランダでも取組みやすいのが特徴です。この「キエ一口」を知っていましたか。また、実際に取り組んだことはありましたか。

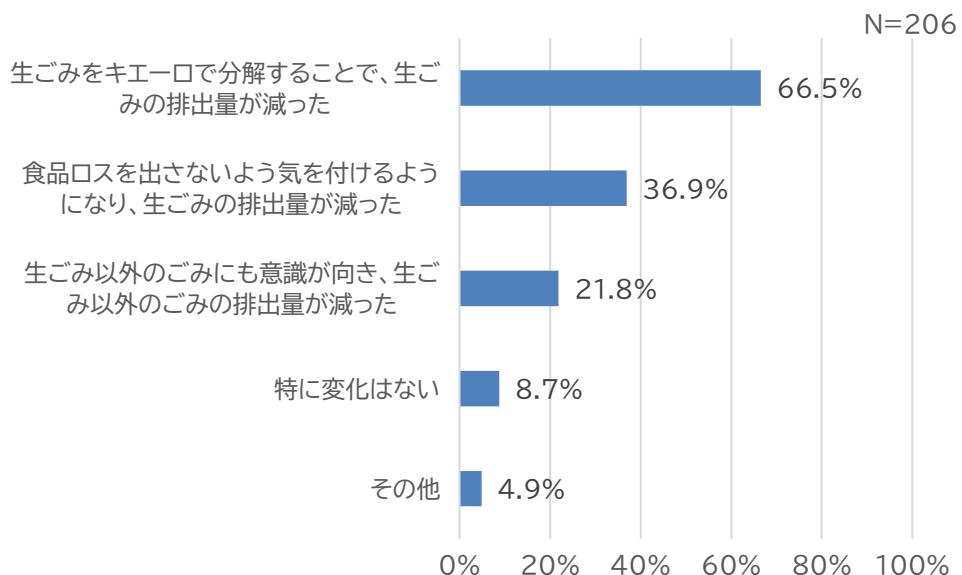


#### ■キエ一口

<https://www.city.kobe.lg.jp/a25748/kobekierohp.html>

<キエ一口を知っていて、現在取り組んでいる方>

**問7-1** キエ一口に取り組む前と後で、ごみの排出量にどのような変化があったか教えてください。（該当するものすべて）



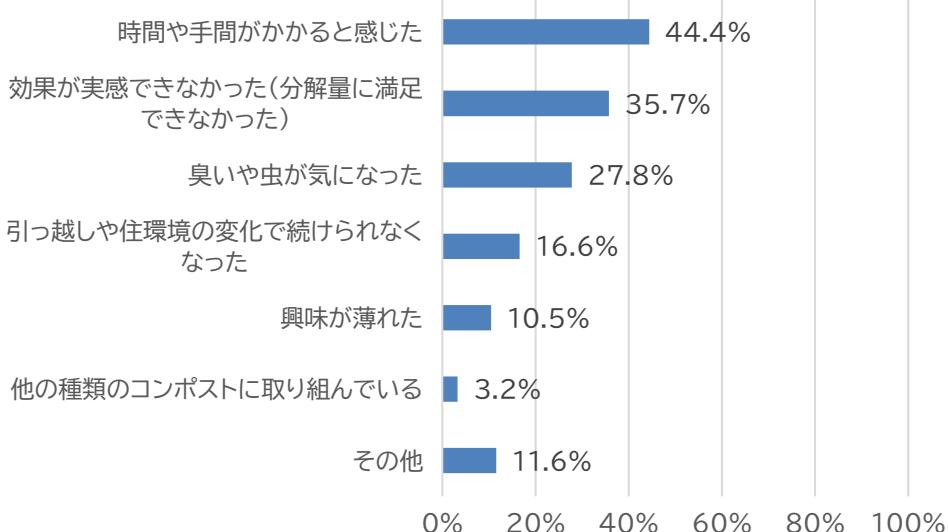
#### その他

- ・家庭菜園のための土を買わなくなった。
- ・子どもがごはんを残しても以前よりもイライラしなくなった。

<キエ一口を知っていて、取組んだことはあるが、現在は取組んでいない方>

**問7-2** 現在、キエ一口に取組んでいない理由を教えてください。(該当するものすべて)

N=277



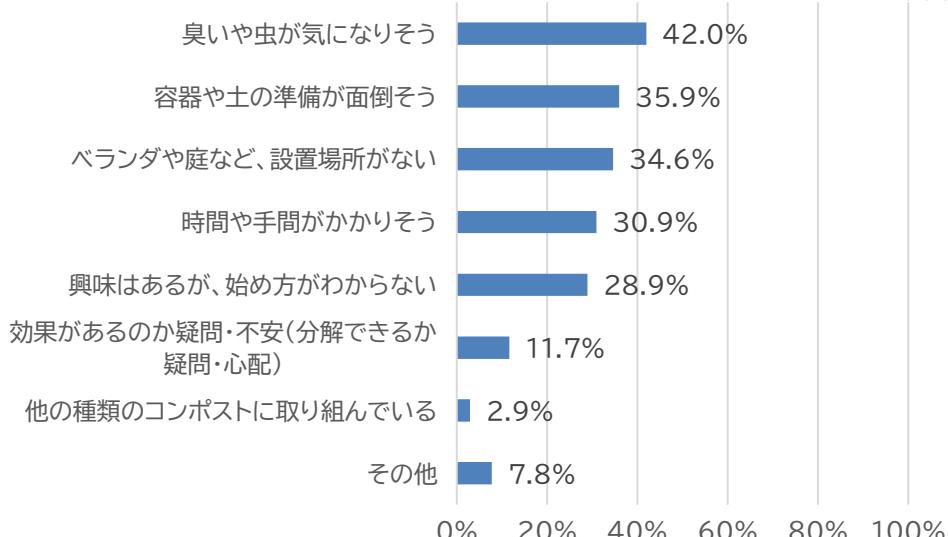
**その他**

- ・この夏の暑さで入れ物が壊れたため
- ・都会暮らしだと置く場所がない
- ・上手く分解されている状態なのか、生ごみをもっと追加して良い状態なのかがよくわからなかつた。

<キエ一口を知っているが取組んだことがない方>

**問7-3** キエ一口に取組んでいない理由を教えてください。(該当するものすべて)

N=1508

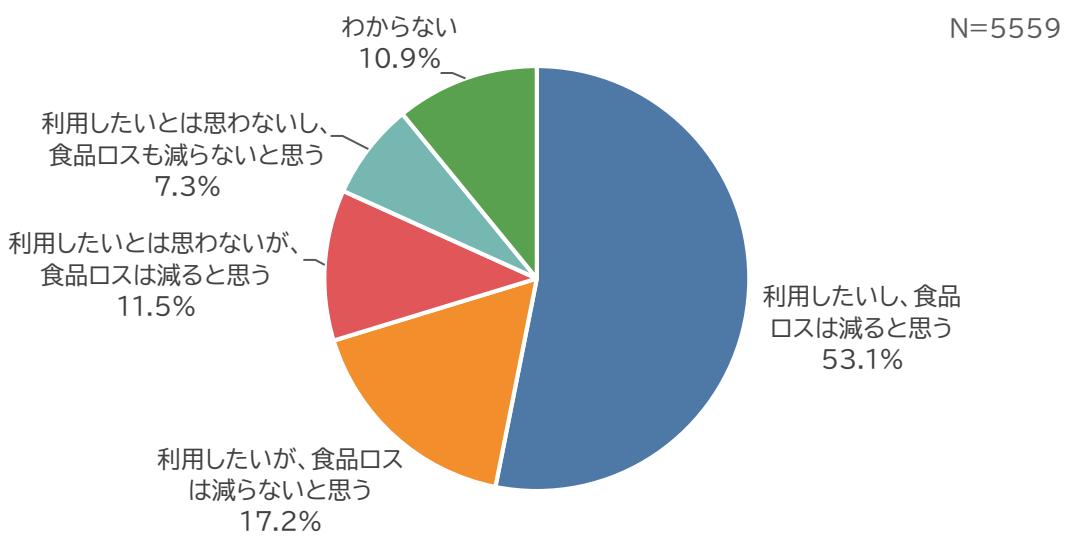


**その他**

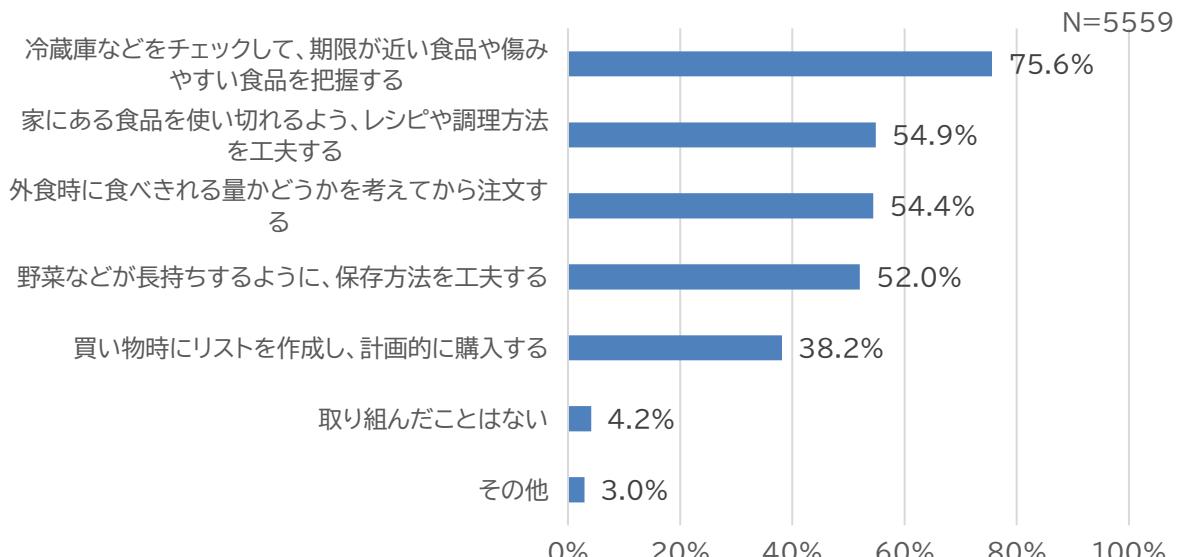
- ・集合住宅なので苦情が出ないか心配。
- ・家族の理解が得られなさそう。子供が荒らしそう。
- ・野生動物が寄ってこないか心配。
- ・ごみ乾燥機を購入したため。生ゴミ処理機を利用のため。

- ・家がマンションでディスポーザーがある。
- ・試験的に配布していた時に入手できなかった。以前にコンポストで失敗した。
- ・外食や弁当のため、さほど生ゴミが出ないため。
- ・リンク先の動画を見ましたが「DIYで木箱を作りましょう」という動画になっている。最初の時点で興味を失う人が多いのでは？

**問8** 野菜や果物の量り売り（グラム単位で販売価格が決まり、好きな大きさ・量を自由に選べる販売方法）があれば、利用したいですか。また、利用することで、自宅での食品ロスは減ると思いますか。



**問9** これまでに紹介した内容（問1～8）以外で、あなたが取り組んでいる、または過去に取り組んだことがある食品ロス削減の工夫があれば、教えてください。（該当するものすべて）

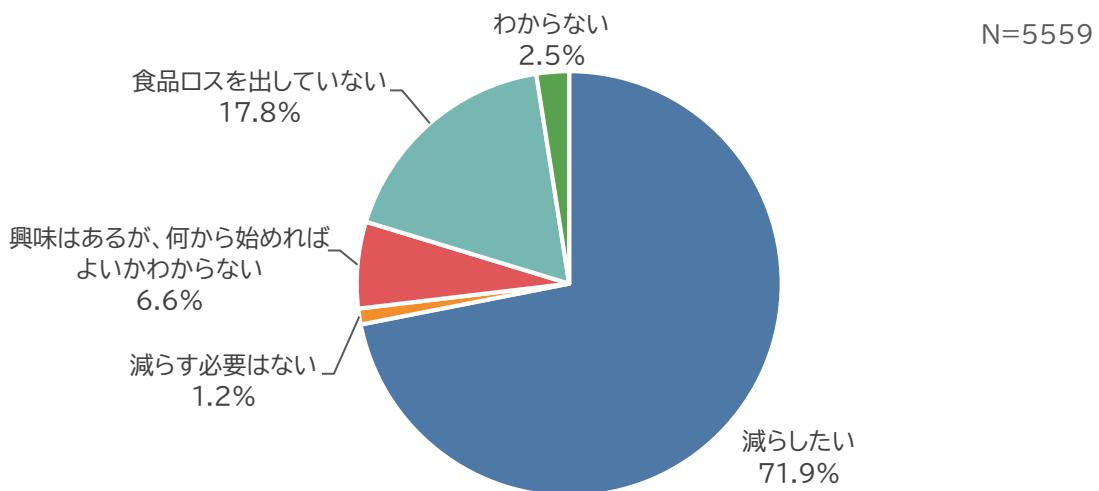


その他

- ・スーパーで期限が近い値引き品カートがあるので、そこから積極的に購入するようにしている。

- ・食材はまとめ買いせずに、必要な分だけ購入。お買い得商品を買はずない。
- ・一人暮らししなので、割安な大きいサイズの調味料は買わず、最小サイズの物を買って賞味期限内に使い切るようにしている。
- ・基本的に冷蔵庫の中をいっぱいにせず、2~3日必要な物を購入する為、賞味期限の短い物を購入するなどしている。
- ・消費期限までの猶予が長いものを買う。期限が近いものを買ってもすぐに食べられるかどうかわからないので。
- ・買い物せず、家の中にある物だけを材料にして三食作る日を時々設けている。
- ・野菜や果物の皮まで食べる。ニンジンなどの野菜は皮付きのまま料理したり、皮を剥く野菜も剥きすぎないようにしている。
- ・食事を作る前に量を家族一人ひとりにお腹が空いているかどれだけ食べるか聞いてから作っています。

**問10** あなた自身の食品ロスを減らすことについて、あなたの考えに最も近いものを選んでください。



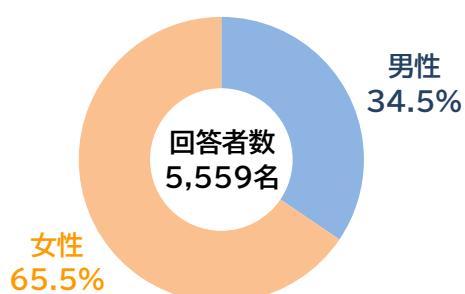
**問11** 神戸市の食品ロス削減に関する事業について、ご意見ご感想があればご自由にお聞かせください。

- ・神戸市がここまでいろんな取り組みをしていることを知りませんでした。今回のアンケートをきっかけに自分に出来ることがあれば更に一步進んで協力してみたいと思います。
- ・このアンケートで初めて知った食品ロスダイアリーに登録してみました。賞味期限切れに気付き「またやってしまった…」と罪悪感を持ちながら捨てる行為を減らせるように取り組んでみます。
- ・いろいろな食品ロス削減施策があることを、このアンケートで初めて知った。もっと市民に周知する活動を強化すべき
- ・フードシェアリングサービスはテレビで特集していて、いいなと思ったので、是非神戸市でもたくさんのお店に広めてほしいです。
- ・食品ロス削減協力店のことは知らなかったです。残った料理を持ち帰りできないと思っていました。できたらアプリ地図か紙でも構わないので協力店舗位置など確認できるようにしてほしいです。そのような店舗を積極的に利用したいと思います。
- ・廃棄前食品がどこで手に入るかが分からないので、そういう情報が簡単に入手出来るようなアプリを作ってほしい。
- ・個人で出来る食品ロスの取り組みには限度があると思う。それよりも飲食店や大型量販店の食品ロスの取り組みを推進してほしい。
- ・燃えるゴミの回収を生ゴミと一般の燃えるゴミと区別して回収して、市の方で生ゴミを微生物分解していただければ助かります。生ゴミが一般の燃えるゴミで出せなくなれば減るのではないでしょうか。
- ・農家で規格外の野菜果物が出荷されず廃棄されると聞いたが規格外の作物も流通させる工夫も出来ると良いのでは？ こども食堂等に積極的に廃棄予定品等を回せる仕組みを作つて欲しい。
- ・駅など人通りの多い場所にフードロスを減らす食品を販売する施設を増やすことにより、少しでもフードロス削減につながれば良いと思います。
- ・飲食店(特にチェーン店)やスーパー・コンビニでは我が事意識が薄い為、気軽に廃棄してしまっているのではないかと感じています。行政がプロジェクトなど何かしらの提案をする、あるいは官民一体型の組織を立ち上げてはどうでしょうか？
- ・廃棄食品は動物のエサなどとして活用してほしい。
- ・行っている取組をデモンストレーションする場をたくさん作り、実体験をしてもらうことが必要と思う。

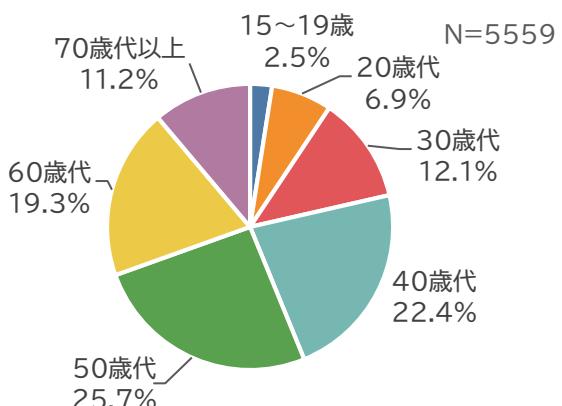
全1,098件のご意見をいただきました。ありがとうございました。

## 回答者構成比

### 【性別】



### 【年代】



### 【区】

